



ISSN 1344 - 5634

米子高専図書館報

第111号

令和3年6月 発行

米子工業高等専門学校図書館

図書館スタッフ・図書委員の紹介

自己紹介に当たってのテーマとしては、図書館業務への抱負・利用者へのメッセージ、図書委員になつての意気込みや抱負、おすすめの本の紹介などです。図書館でお待ちしています。

事務補佐員

小田 千晶

より魅力的な図書館にするために、皆さんの声を聞かせてください。

「ここにコレがあれば…」「このジャンルの本を置いてほしい！」などなど、ご意見お待ちしております！

たくさんあって迷うのですが、今回紹介するのはコチラ。

『あるかしら書店』著：ヨシタケシンスケ

「本当にこんな本があったら面白いのに！」とワクワクさせてくれる1冊です。絵本に近いので、読書が苦手という人にもオススメです。



福原 佳奈

福原といいます。宜しくお願いします。

私は、ミステリー小説が好きです。オススメな本がありましたら、教えて下さい。

コロナ禍で、おうち時間が増え、家で本を読む事は多くなっても、図書館に来館し本を借りる機会は、学生の皆さんも、以前よりは減ったのではないでしょうか。

難しいかもしれませんのが、気軽に立ち寄って皆さんができる本を借りて欲しいなと思います。

そして、いつも、マナー良く本を借りて頂きありがとうございます。

山下 風香

はじめまして！今年から図書館で働いています山下です。

皆さんと本を通じて仲良くなれればいいな、と思っています。

探している本のことや図書館の利用方法、その他なんでも気軽に声をかけてくださいね。

「どんな本が面白いかわからない！」という方には『穂村弘の書評集 これから泳ぎにいきませんか』をおすすめします。やさしい言葉と本へのときめきがいっぱい、きっと読みたくなる一冊に出会えると思います。

事務補佐員（専攻科生）

上原 由梨奈

今年度、図書館業務の事務補佐員を務めます、専攻科2年の上原由梨奈です。

現在の図書館は、私が入学する前年度に完成した比較的新しい施設であり、入学時にとても綺麗な図書館という印象を受けました。綺麗な図書館を維持できるように、頑張りたいと思います。

おすすめの本は『Essential 細胞生物学』です。C科で習う生物の内容が大体、載っています。生物を勉強するには良い教科書になると思います。1年間よろしくお願いします。



黒見まい

今年度から図書館の事務補佐員をさせていただいております専攻科2年の黒見と申します。

業務としては主に、本棚の整理やカウンターでの貸出作業を行っています。

米子高専の図書館には、皆さんのが参考文献として用いるような専門書だけではなく、話題本の直木賞受賞作や血液型の本などといったユニークな本も揃えられています。一度、図書館内をじっくりと見てみると、きっと気になる本を見つけることができると思います。ぜひ図書館にお越しください。

佐藤 詩織

今年度図書館事務補佐に採用されました物質工学専攻の佐藤詩織です。

主に図書館でのカウンター業務と書架の整理を担当します。

突然ですが、おすすめの本を紹介します。私が高専で7年間過ごしてきておすすめするのは、『マクマリー有機化学概説』です。物質工学科には有機化学に苦しめられた経験のある人がいると思いますが、この本で勉強すれば大体どうにかなります。皆さんもぜひマクマリーで勉強して良い成績を収めてください。

渡下 宗太郎

我が校の図書館は便利で勉強や研究が捲る過ごしやすい空間である一方で、学生が普段感じている改善点や課題もいくつかあると思います。私の業務は、カウンター対応や書架整理ですが、この図書館がより良い空間となるように改善点に対する提案や活動ができたらいいなと考えています。

私のオススメの本は『昭和モダン建築巡礼・完全版』です。イラストでわかりやすく、名建築を紹介しており、建築学生は必見だと思います。ぜひ読んでみてください。

- ▶図書館の新着情報、開館日時（図書館カレンダー）、利用案内（館内の配置図を含む）、蔵書検索（OPACなど）、文化セミナー、「としょぶらり」と「研究報告」のバックナンバーなどは、当館ホームページでご確認ください。

図書委員会：各クラスの図書委員の紹介

図書委員長あいさつ

3A 山口 真優

今年度は昨年度のようにコロナウイルスの影響に左右されることなく無事に新学期を迎えることができました。そこで、今年は昨年度よりも活発に活動を行っていきたいと考えています。具体的には、ビブリオバトルのような学生参加型の催し物などの開催ができればと考えています。

また、図書館のイメージを少しでも変えられたらと考えています。高専の図書館は、以前自分が通っていた学校と比べると、利用者数が圧倒的に少ないと感じることが多々あります。そこで、図書館という場所が楽しい、面白いと思えるような活動を行っていくことで少しでも学生に興味を持ってもらえるようにしたいと考えています。また、自分自身利用する中でもう少し活気があつてもいいのではなかと思うことがあります。活気があると結果的に入りやすさや利用しやすさにつながっていくと思うので、このような点も委員全員で考えていけたらと思います。

これから頑張っていきますのでどうぞよろしくお願ひします。

図書委員一覧

年	M	E	D	C	A
5	高橋 涼平	松本 大輝	大口 智也	足立 美咲	長谷川千絃
4	岩崎 弘希	山本 真由	赤井 千珠	小川 涼生	山中 雄太
3	松尾 空知	出来 凌太	福田 恵央	津村 紗華	山口 真優
2	辻 優人	細山 晃平	三井 朱寧	仲西 美月	瀬戸口健人
	1	2	3	4	5
1	鈴木 彩子	浦富 心愛	三浦 和奏	玉木 麗華	富谷 彩愛

5M 高橋 涼平

はじめまして！5Mの高橋涼平と申します。

図書委員は初めてなので、分からぬことばかりです。図書委員会ではビブリオバトルやブックハンティングなどいろいろな活動を行うのでワクワクしています。

私は読書が好きで、特に小説をよく読みます。好きな小説のジャンルはミステリーと恋愛です！楽しく活動したいと思っていますので、よろしくお願ひします。

5E 松本 大輝

私は最近、TEX 加藤が魂を込めて分析を続け、力の限りを凝縮した英語単語帳である『金のフレーズ』を読んでいます。ハマりました。この本のおかげで、英語がペラペラに…はならなかつ

たけど、英語に関心がもてました。

私は本を読むより、本を枕として使う方が多いので、これを機に本をたくさん読もうと思いました。

5A 長谷川 千絃

もともとは読書が好きな人間ですが、高専入学後、本を読む時間は大きく減ってしまいました。以前は小説をよく読んでいましたが、高専の図書館で手に取った本は殆どが建築雑誌です。

本との関わり方は小中学校と高専で大きく変わりましたが、図書館と学生の架け橋として、図書委員の活動は小学4年時から10年間変わらずに頑張ってきました。図書委員としての最後の1年も、これまでと同様、関わる人を大切にして活動していきます。

図書委員会：各クラスの図書委員の紹介

4M 岩崎 弘希

学生図書委員になりました、岩崎弘希です。私は図書委員どころか委員会に入るのが初で、高専在学中に委員会を経験しておきたいと思い、入らせていただきました。図書委員を選んだのは、自分は本を読むのが好きで、委員会に意欲が出ると思ったからです。

本の中で表現される世界は現実では有り得ないことが多く、人物や物語に引き込まれてしまいます。人に勧められるほど本は読んでないので、人に勧められるようになることを目標に委員を務めたいと思います。

4E 山本 真由

今年度、図書委員となりました。4E 山本です。図書委員を任されるのは中学生以来で、懐かしさを感じているところです。

米子高専の図書館は専門書が多く、レポートの資料探しで利用している方が多いかと思いますが、勉学のことだけでなく、今後の生き方の参考になるような面白い本がたくさんあります。

専門書を借りるついでに、一冊興味を持てる本を借りて、教養を高めてみてはいかがでしょうか。

4C 小川 混生

私は図書委員になるくらいには本が好きなのですが、本を好きになったきっかけは中学校での朝読書の時間でした。

1年生のころは嫌々仕方がなく読んでいた本でしたが、2年生のある日、いつも通り教室にある本棚から適当に本を手に取りました。

(第一回本屋大賞大賞作)

そして、その本を読み終えると人生で初めて本で感動し、楽しいと思えました。そこで、そんな経験を皆さんにしてもらえるよう活動を頑張りたいです。

4A 山中 雄太

4年建築学科図書委員の山中雄太です。図書委員会での活動を通じて学生のみなさんの生活が



より充実したものとなるように頑張っていこうと思います。

私は建築学科に所属している、建築コースを目指しているみなさんに建築雑誌をたくさん読むことをおすすめします。より良い建築を考えるにはより良い建築をたくさん知ることがとても大事です。

図書館では自分で買うのが難しいような建築雑誌も多くあるのでぜひ利用してみてください。

3M 松尾 空知

今年度で、図書委員を務めるのは2回目になります。以前の経験を活かし、より一層委員の仕事に精進していこうと思います。

私は小中学生の頃は毎日読書をしていましたが、高専生になってからは課題の作成の際にしか読書をしていません。この機会に沢山の本に触れ合い、そして、その面白さを皆さんに発信していきますので、1年間、よろしくお願いします。

3E 出来 凌太

3年電気情報工学科図書委員の出来凌太です。お世話になっている学校の役に少しでも立ちたいと思い、図書委員に立候補しました。

小学校の頃、謎解きの小説をたくさん読んでいて、今でもミステリー小説が好きです。

図書委員になるのは小中含めて今回が初めてですが、皆さんが利用したくなるような図書館にする手伝いをできればいいなと思っています。よろしくお願いします。

図書委員会：各クラスの図書委員の紹介



3D 福田 恵央

3Dの図書委員、福田恵央です。自己紹介も兼ねて、私の好きな本、おすすめの本を紹介します。

私のおすすめの本は『一つ大陸の物語シリーズ』（電撃文庫、著者：時雨沢恵一、絵：黒星紅白）です。

本校図書館には、このシリーズの、『アリソン』『リリアとトレイズ』などがあります。全ての物語が同じ大陸の中で展開され、シリーズを通して歴史、戦争、恋愛など多くの要素が盛り込まれており、飽きの来ない作品です。

3C 津村 紘華

今年度の図書委員になってたくさんの人に本の魅力や図書館の魅力を伝えられたらいいなと思います。

米子高専の図書館はきれいでテスト期間などは勉強場所として利用しているし、本も各専門教科の本だけではなく小説なども新刊がどんどん入ってきてるので借りて読んでおり、そんな魅力ある図書館を図書委員の活動を通してもっとたくさんの人に利用してもらえるよう頑張りたいです。

3A 山口 真優

3年建築学科の山口真優です。1年生の時から今まで図書委員を務めているので少しがら面白い企画やそのほかの知識があるので今後の活動に少しでも貢献できたらと思います。

図書委員会に入っている理由としては、自分が本好きというのが大きな理由です。

そのほかにも活字に触れることが好きなのも大きな理由です。今年1年頑張っていきます。

2M 辻 優人

私は、図書委員会に入るのは今年が初めてなので、分からぬことが多いと思いますが、これも新しい事への挑戦だと思い仕事に全力で取り組んで行きます。

ライトノベルをよくよく読んでいますが、今年は学校の図書館を活用してライトノベル以外の本も読んでいきたいです。

抱負は、学校にある本のなかで他の人にオススメできるような本を見つけていくことです。

2E 細山 晃平

2年電気情報工学科の細山晃平です。文学小説を中心によく本を読むので、図書委員会メンバーになることが出来てとても嬉しく感じています。

昨年度参加したビブリオバトルの参加賞として頂いた図書カードを利用して、新しく買った知念実希人さん著『屋上のテロリスト』を最近は読み進めています。同じクラスの学生が紹介していた本で、「設定がぶっ壊れている」小説です。

一度その小説の世界にハマってしまうとなかなか抜け出せなくなるので、テスト前である今現在ではあまり読めていませんが、この小説の有り得たかもしれない、有り得ない世界線に引きずり込まれるのを楽しみにしています。

2D 三井 朱寧

念願の図書委員になれてとても嬉しく思っています。

私がおすすめする本は、住野よるさんの『また、同じ夢を見ていた』です。この本より感動した本をまだ読んだことがありません。登場人物が発する言葉ひとつひとつが素敵で、きっと自分にあった言葉が見つかります。

私のお気に入りの言葉は「人生はプリンみたいなものってことね。甘いところだけで美味しいのに苦いところをありがたがる人もいる」です。ぜひ読んでみてください。

図書委員会：各クラスの図書委員の紹介

2C 仲西 美月

今年度図書委員になりました、2Cの仲西美月です。図書委員は小学校でも中学校でも受けもったことがないですが、1年間一生懸命この役職をやり遂げようと思います。

私がお勧めする本は『あらしのよるに』です。子供は絵本で、大人は小説で、幅広い年代が楽しむことができます。

この本はオオカミとヤギの友情がテーマの物語です。食物連鎖の壁があるこの2匹の関係や行動から目が離せなくなるような本です。

この物語の最後には感動のラストが待っています。皆さんも感動したい！というときにはとてもお勧めなので、ぜひ読んでみてください。

2A 濑戸口 健人

2年A科の瀬戸口健人です。私は図書委員会でもっと本をたくさん読みたいです。

私は本が好きですが、昨年はあまり自分の読みたいような本がなかったので、ブックハンティングなどでたくさん的人に喜んでもらえるような本を見つけたいです。

そして、たくさんの人が本が好きになって、本を読みたくなるような環境を作りたいです。これからもどんどん本を読んでいきたいし、人にも広めていきたいです。

1-1 鈴木 彩子

1-1の鈴木彩子です。最近、中間試験の準備をしているので、物理の本を読んでいます。

『名間の森 物理 力学・波動』がおすすめです。私にとってちょっと難しいですが、解説が詳しいので、じっくり考えればわかるようになります。

図書委員の経験はありませんが、頑張ります。

1-2 浦富 心愛

私が苦手な国語を克服するために本に興味を持ったように、些細なことから本に興味を持ってくれる人を増やしたい。

また、自分自身も本を読む回数を増やし、視野

をひろげていきたい。

本に苦手意識を持っている人に本を好きになつてもらえるよう、まずは自分が本とたくさん触れ合っていきたい。

ちなみにおすすめの本は『あの花が咲く丘で、君とまた出會えたら』です。

1-3 三浦 和奏

小学校4年生の時にライトノベルを初めて読み、読書にハマりました。濫読派なので、ジャンル等に関わらず気軽におススメの本や作家さんを教えていただけだと嬉しいです。

学生の皆さんには、10代の繊細な心や学校特有の難しい交友関係をリアルに表現した『かがみの孤城』、『オーダーメイド殺人クラブ』（辻村深月）という本を読んでみていただきたいです。これから1年間よろしくお願ひします。

1-4 玉木 麗華

入学して初めて高専の図書館を訪れたとき、今まで見てきた小学校や中学校の図書館とは雰囲気や設備、他にもいろいろなことが違っていて驚きました。

この図書館のいろいろな顔を知りたいと思ったし、やりがいのある仕事だと思ったので図書委員会に入りました。

さらに図書館を利用しやすくするために委員会で協力して頑張りたいです。

1-5 富谷 彩愛

1年5組の図書委員になりました、富谷彩愛です。

修学ガイダンスの際に初めて図書館に入ったとき、その綺麗さに驚きました。また、専門書の多さや勉強に集中出来る環境もこの学校の図書館のすごいところだと思います。

そのすごい図書館を、もっと良い場所にするための活動に少しでも携わることができたらと思い立候補しました。自分の仕事は精一杯頑張りたいと思います。1年間よろしくお願ひします。

図書館スタッフの紹介

図書館長・館長補・学生課長（学術情報係長併任）

加藤 博和

その日の新聞各紙に目を通したり、いろいろな原稿を書いたり直したり、定期試験の採点をしたり、新着図書や雑誌に触れたり、米子高専で勤務し始めてから15年くらい経ちますが、様々に図書館を利用しています。

これまで一利用者でしたが、今年度は図書館長を務めています。ユーザの視点も生かして職務遂行に当たりたいと思う所存です。

積読（つんどく）が趣味です。旅先で公立図書館や出張先で大学図書館、国会図書館などに立ち寄るのも楽しみです。



藤田 剛

私の読書は、自分の興味を持った本をストック、もしくは調査しておき、ある程度まとまった時間を作つて読み進めるスタイルで、タイトルに惹かれた新書を手に取ることが多いです。

現在、書籍はこれまでの紙媒体に加えて、電子書籍も広く普及してきています。

自分の読みたい本がすぐに手元に届く便利な世の中です。

図書館長補として、米子高専図書館でも、ご利用される皆さまの利便性に目を向けて活動して行ければと考えております。

坂野 豊和

学生時代、図書館には用もないのによく行きました。書架に並ぶ本の背表紙を眺め、気になった本を手に取り、ぱらぱらとページを繰る。その一連の行為が好きでした。

借りた本をよく小脇に抱えていたので、本を読む人と思われていましたが、読まずに返すのが常でした。本が好きというより、本が好きな人が好きでした。

図書館運営に携わる機会を得られたこと大変うれしく思います。

皆さんと一緒に良い図書館を作っていくみたいです。



図書館の見学の様子(1年生LHR)



図書や雑誌を借りる1年生

図書館長あいさつ

教養教育部門 加藤 博和

今年度最初の『としょぶらり』をご覧いただき有り難うございました。いかがでしたでしょうか。ご感想、ご意見などお寄せいただけましたら幸いです。

1つ前の第110号(令和3年3月)から、『彦名通信』と合併し、学生へ直接配布していたものを、保護者の皆様へお届けするよう変更されていますが、今号ではこれまでのとしょぶらりのスタイルからイメージチェンジしてみようと試みました。写真を増やしたり、学生の皆さんにたくさん登場してもらったりして、広報を通じて図書館を親しみやすく身近に感じてもらえるようになればという思いからです。

図書館には、館長、館長補、学術情報係長、係員のほか、カウンター（貸出・返却）や書架の整理・点検などの業務を担っていただいている社会人の方と専攻科生が配置され、サービスを提供しています。学生、教職員の皆さんにスタッフのことを知りたいだけたらと思い、自己紹介を掲載することにしました。また、本科1年生から5年生までの各クラス1名ずつ図書委員が選出され、図書委員会が組織されています。今号では定例の図書委員長あいさつに加えて、図書委員全員に自己紹介の寄稿を依頼してみました。個性豊かな文章が集まりうれしく思います。今後の図書委員会の活動に大いに期待できます。短時間で書いてくれて有り難うございました。

昨年度掲載されていた「購入図書(抜粋)」と「図書館利用統計」は、図書館のホームページへ移行することとその掲載内容も検討したいと思います。むしろ新着図書の情報などは学生連絡用Teamsを活用しタイムリーに配信した方が効果的かと考えます。

「新任教員おすすめ本」は割愛しました。彦名通信と合体したことと、としょぶらりは従来の年2回から増刊が可能となったともいえます。図書館の利用促進という目的に向けてとしょぶらりを充実・活用したいと図書館長として思っています。

図書館のホームページのコンテンツ(フレーム)も私が採用された15年前の頃とあまり変わっていないように感じますので、こちらの見直しとリニューアルにも着手したいと思います。

改めまして、今年度、図書館長を拝命しました加藤と申します。総合工学科教養教育部門(社会)の教員です。リベラルアーツセンター長と教務主事補等も兼務しております。

年度当初の運営方針として、①学生等のニーズに沿った図書館サービスの改善・充実、②デジタル化やSDGs等に対応した図書館のあり方の検討を掲げました。業務の見直しを図り、新機軸や相乗効果(シナジー)も出していく必要があります。デジタルの時代だからこそ、アナログ的な部分やヒューマニティの面も大切にしたいと思います。よろしくお願ひいたします。

トピックス

4月 6日(火) 編入生・留学生への図書館ガイダンスの実施

4月 13日(火) 修学ガイダンス(1年生)で図書館の利用案内(Teams併用)

4月 13日(火)
20日(火)
27日(火)

1年生各クラスが図書館を訪問、館内見学対応

5月 14日(金) 図書部会(第1回)

5月 18日(火) 学生図書委員会(第1回)

6月 11日(金) 図書部会(第2回)



OPAC(蔵書検索)を実際に体験